



茶内小だより

茶小の教育目標 ○思いやりのある子 ○自ら鍛える子 ○進んで学ぶ子

未来に向かう子どもたちに期待して

校長 佐野 万由里

道東にも桜前線が北上し校庭の桜も咲き、やっど暖かい日が増え、外で元気に活動できる季節がやってきました。5月1日には改元され、新元号が「令和」となり、新時代が始まりました。日本の四季折々の文化を次の世代に引き継ぐという思いが込められた「令和」。

今後ますます、社会的変化が加速度を増し、複雑で予想困難な社会になると言われています。時代の変化や波にうまく乗れるよう、来るべき未来に通用できる「生きる力」を身につけていかなければなりません。「令和」には、「明日への希望と共に、日本人一人一人が大きな花を咲かせる」という意味が込められています。子どもたち一人一人が未来に向い、色々なことに挑戦し自分の花を大きく咲かせてほしいと願っています。

今年は、4月27日(土)から5月6日(月)までが10連休でした。10日間の休みはご家族でどのように過ごされたでしょうか。新学年・学級がスタートした矢先の10連休でしたので、新学期のスタートの積み上げが、途切れてしまうだろうと心配していました。しかし、連休明けの7日(火)、子どもたちが元気に登校してきた姿を見て、ほっと一安心しました。

さて、運動会までいよいよ2週間あまりとなりました。来週からは、運動会の練習が本格的になります。学年ブロックで連携・協働しながら、体育の時間の中で練習を行っていきます。全校児童が一体となり活動する楽しさを味わい、児童一人一人の目標が達成できるように指導し取り組んで参ります。運動会練習の中で、子どもたちの自主性や協調性を育て、その身についた力は日常の授業や活動にも発揮されると期待しています。

初めての運動会を迎える1年生、最後の運動会となる6年生、2年生から5年生もしっかりと自分の目標に向かい頑張り、本校のめざす子どもの姿として成長してくれることを期待しています。

最後になりますが、5月19日(日)の「小中合同PTA環境整備作業」は、多くの皆様にお集まりいただきました。天候にも恵まれ、保護者の皆様のご協力で、花壇、ビニルハウス、畑、遊具など、学校の環境がきれいに整備されました。また、重機や耕耘機などをお借りいただいた皆様のおかげで、無事に作業が終了致しましたことに改めまして感謝申し上げます。

ご協力頂きました皆様、本当にありがとうございました。きれいにしていた畑やビニルハウスにいろいろな作物の苗を植え、生活科や理科、総合学習などで大切に使用させていただきます。

環境整備作業 ありがとうございました

PTAの方々やクレインズのボランティアの方々が集まって学校の環境整備を行いました。約120名の皆様にお力添えをいただきました。

花壇の整備や遊具のタイヤ埋め、駐車場の整備など学校環境に関わる様々な場所が安全で使いやすくなりました。休日にも関わらず、ご協力ありがとうございました。

また、今年度は、皆様からアンケートをとり、作業分担を明確にしました。今後に向けて、ご意見がありましたら、6月17日配付予定の学校評価アンケートにご記入くださいますようお願い申し上げます。

耕耘機を3台お借りしました。大変助かりました。谷本様、小黒様、藤原様、ありがとうございました。



クレインズの選手が力強く手伝って下さいました。また、目黒様、新沼様には、重機で駐車場の整地や穴掘りをしていただきました。ありがとうございました。

強風の中ではありませんでしたが、西村施設部長を中心にビニルハウス2棟が設営されました。学習活動で有効に活用させていただきます。ありがとうございました。



6月行事予定

日	曜	学校行事・PTA行事など
1	土	
2	日	
3	月	第1回学校運営協議会(19:30~20:30)
4	火	運動会実行委員会
5	水	運動会総練習 運動会実行委員会 耳鼻科検診(1・4年)
6	木	午前授業
7	金	運動会実行委員会 会場設営
8	土	
9	日	第92回運動会
10	月	振替休業日
11	火	運動会実行委員会
12	水	内科検診(全学年)
13	木	たてわり班清掃 放課後学習
14	金	児童委員会 漢字検定
15	土	
16	日	茶内保育所開所記念式典(10:00~)
17	月	学校評価保護者アンケート配付
18	火	
19	水	みんなの広場 防犯教室(3・4時間目)
20	木	開校記念日
21	金	茶内中乗り入れ授業(6年生) 児童委員会
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	湿原学習(6年生)
26	水	湿原学習(4年生)
27	木	放課後学習
28	金	社会見学(2年生)
29	土	
30	日	

保護者アンケートは、21日(金)に回収します。ご協力、よろしく願います。

外遊びの時は「いつ」「どこで」「だれと」遊ぶのかをお家の方に伝えるようにしましょう。帰宅時刻は 18時です。

茶内防災の日



今年度は、5月17日(金)を『茶内防災の日』としました。例年どおりの避難訓練及び慰霊塔清掃(5・6年生)に加え、消火訓練、心臓マッサージ体験、煙体験(3・4年生)を行いました。

先生方による消火訓練後、救命士による心肺蘇生のデモンストラーションを見させていただきました。子ども達は徐々に真剣に見るようになっていきました。その後、実際にダミー人形を使って、心臓マッサージの体験をしました。「思ったよりも押せない」「おもしろいけど、難しいな」と感じたようです。救命士から、1分間に100~120回のスピードで、30回の胸骨圧迫と人工呼吸(2回)をくり返すという話を聞き、皆、驚いていました。

3・4年生は、社会科の学習として「煙体験」をしました。煙で視界が無くなるくらい真っ白になった家庭科室。煙を吸い込まないようにすること、姿勢を低くすることが本当に大切であることを実感できたようです。

5・6年生は、慰霊塔清掃。昨年度、講話をしてくださった畠山さんが一緒に活動してくださいました。悲惨な事故をいつまでも風化させることなく、「自分の身は自分で守ること」ができるよう自分を見つめる機会となりました。

大原劇場火災(昭和26年5月19日)

昭和26年(1951年)、現在碑が建つその場所には大原劇場という映画館がありました。さて、その日5月19日(土曜日)は地方巡回の教育映画が上映される日とあって、劇場には茶内小学校や中学校の生徒など児童を中心に240名ほどが集まっていました。この催しは白糠町の興業主によって子供向けに企画されたものであり、教育上特に問題がない内容としてその開催については、事前に学校側の理解と了承を取り付けていたそうです。

こうして仲良し同士誘い合わせた児童で満員状態の劇場では午後2時頃よりイベントが始まったのでした。「子供向けニュース」「自然・科学ドキュメンタリー」「漫画映画」など4~5編の短編映画が用意されていました。しかし、心躍らせながら「夢の世界」に想いを馳せていたそんな彼らを「現実の悪夢」が襲ったのは、3本目の映画も終わろうとする午後2時50分頃でした。訳もなく、上映中の映画フィルムがいきなり断ち切れたと思いきや、その瞬間映写機がたちまち激しい炎に包まれました。場内は騒然となり、いざ逃げんと皆が慌てて席を立つも同行していた教師の「一喝」により一旦落ち着きを取り戻します。もちろん混乱を抑え冷静な避難を促すためにそうさせたのでしょう。

住宅ベースの構造であったこの劇場内において爆発的に炎上した火焰は信じられない早さで低い天井伝いに燃え広がり、出火元の映写機に近かった出口付近はみるみるうちに猛火に包まれつつありました。そして、さらに悪い事に、当日一帯を見舞っていた強風が開かれた出口から室内へ吹き込み、その影響で逆巻いた炎が避難をいよいよ難しくさせていたのです。瞬く間もないくらい早い展開に逃げる機会を逸した人々が恐怖からパニック状態に陥った場内では、教師の誘導による懸命の脱出が図られたものの、一部の児童たちはまだ炎が至っていない建物奥側の「楽屋」へと向かいました。「楽屋」には「一筋の明るい光」が差し込んでおり、劇場の間取りを知らない子どもたちには、「外へとつながる道」に感じられたのでしょう。しかし無情にもその光は子供の手には到底届かない高い位置にある小窓から放たれていたものでした。結局、「本物」の出口から遠く離れていたこの窓の下に集まった子供たちのほとんどが助かりませんでした…そして「かんぬき」が掛けられ用をなさなかった非常口を外からこじ開け、彼らを何とか救い出そうと燃えさかる炎の中へ飛び込んでいった大人数名も戻らぬままに、やがて大原劇場は焼け落ちていったのです。隣接する3棟の家屋まで巻き添えにしたこの未曾有の火災においては、子供37名・大人5名の計42名が帰らぬ人となりました。その中には一度難を逃れながらも、買ってもらって間もない大好きな「ゴム靴」を置き忘れたばかりに再び館内へ入ったまま戻る事のなかった少女など、親からすれば胸が張り裂けるような悲しいエピソードもありました。

一斉下校指導

地区別に下校班を編制し、一斉下校を行いました。

児童は、先月の交通安全教室での学びを活かして、交通マナーを守って安全に下校することができました。また、高学年は、低学年児童の歩く速度を気にして歩いたり、並んで歩こうと下級生に声かけをしたりするなど、高学年として相応しい行動をとることができていました。

災害の程度、熊出没箇所等に依じて、今後、一斉下校をすることがあります。そのお知らせは、安心・安全メールになりますので、メール登録をしていない家庭や機種・アドレス変更をした方は、メール登録にご協力くださいますようお願い申し上げます。



家庭で取り組むレッツ5

4月に配付しました。「家庭で取り組むレッツ5(ゴー)」は、家族のみんなが見える所に掲示しているでしょうか。

昨年度は、「メディアにふれるのは2時間まで」を重点に取り組ましました。お陰様で、生活習慣アンケートの結果(右下)において、2時間以上の利用がとても減りました。保護者の皆様へ本校PTAの取組の趣旨をご理解いただき、主体的に取り組んでくださっていることの表れであることに感謝しております。

今年度は、昨年度の重点を継続しつつ、児童会でも取り組んでいる「あいさつ」に関する項目「家族であいさつ、明るい1日」を重点にしてみたいかがでしょうか。また、プラス1として、各家庭でルールを考えて取り組むとより生活が明るくなると思いますので、お子さんと話し合ってください。

家庭で取り組むレッツ5

- 1 早ね、早おき、朝ごはん！
一日の始まりをすっきり元気にスタートさせたいものです。きまった時間に就寝し、たっぷりの睡眠と朝ごはんで体力が回復します。生活リズムを促しましょう。
 - おきる 時 分 ね 時 分
 - 2 食事の後は、歯みがき！
歯みがきしないと、いろいろな菌や口の中の菌にかりやすくなります。みなさんは、夜の歯みがきをしていますか？朝食の後もできるとなおいです。朝の歯みがきですっきり！スニッポン！
 - 3 家族であいさつ、明るい一日！
 あいさつは、家族でもするようにしましょう。「おはよう」「いただきます」「ごちそうさま」「行ってきます」「たがいま」の他に、家族の間で、感謝の気持ちを伝える「ありがとう」が広がります。
 - 4 歩いて学校、外遊び！
 北海道の子どもの体力は、全国的に見ても十分とは言えません。歩いて通学することで体力向上にも繋がります。また、バス通の子どもは意識的に体を動かす遊びをたくさんしましょう。
 - 5 メディアにふれるのは、2時間まで！
テレビ・ゲーム・パソコン・インターネットは、必要な分だけ、やり過ぎはご用心！2時間までにする事で、規則正しい生活リズムを大切にすることができるとも、家族とのコミュニケーションの機会が増えます。
- プラス1 ~おうちで決めたルール~

※ご家族が見える場所に掲示してください。

【テレビの視聴時間】5月 2月

1時間以内 ~ 34.0% 42.7%
1~2時間 ~ 34.0% 44.9%
2時間以上 ~ 32.0% 12.4%

【ゲームの利用時間】5月 2月

1時間以内 ~ 52.1% 52.8%
1~2時間 ~ 24.5% 39.3%
2時間以上 ~ 23.4% 7.9%